

株式会社多伎振興からの株式買取りの申入れについて

令和元年12月25日付で、株式会社多伎振興から、次のとおり株式買取りの申入れがありましたので、報告します。

1. 株式買取り申入れ内容

- ①出雲市所有の全株式を令和2年3月末までに、自社株として買い取りたい。
- ②買取希望価額は、額面価額（10万円）としたい。

2. 株式買取りの理由

平成31年4月1日に譲渡した多伎いちじく温泉における民間譲渡の募集要項において、「市が出資する法人が応募する場合は、譲渡日から1年以内に完全民営化の完了が見込まれること」が応募資格となっていたため。

3. 市の対応

株式会社多伎振興は、平成9年8月に道の駅キララ多伎等の公共施設の管理運営を目的として旧多伎町が出資して設立された第三セクターです。その後、同社は、同じく旧多伎町が出資して設立したタラソ多伎株式会社と平成18年1月に合併し、現在に至っています。

市としては、多伎いちじく温泉の民間譲渡において完全民営化の見込みが応募資格となっていたことから、株式の売却及び完全民営化に向けて協議を進めています。

なお、株式の売却価額については、未上場の株式であり、時価評価の算定等について専門家の意見を踏まえて、同社と協議のうえ決定し、3月議会において報告する予定です。

[参考]

株式会社多伎振興に対する出雲市の出資状況

	株多伎振興 (H9.8 設立)			タラソ多伎株 (H16.12 設立)		
	株数 (株)	簿価 (千円)	出資金の額 (千円)	株数 (株)	簿価 (千円)	出資金の額 (千円)
当 初	250	25,000	25,000	150	15,000	15,000
合併 (H18.1)				↓ 1/3 50	↓ 1/3 5,000	
合 併 後	300	30,000	40,000	—	—	—

※市保有株式については、(株)多伎振興とタラソ多伎株が合併した際の合併契約書に基づき、3:1の比率で株取引を行っており、(株)多伎振興の市保有株式2,500万円(250株)とタラソ多伎株の市保有株式1,500万円→500万円(150株→50株)の合計で3,000万円(300株)となっています。